

子ども会だより

茂原市子ども会育成連合会

千葉県子ども会育成連合会事業方針

『生きる力をつけるための子どもによる子ども会活動』

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、思うように活動ができない子ども会がたくさんあったことでしょうか。また、大人の用事で活動ができないことがありませんでしたか？ 子どもたちの楽しみ・体験・交流が減少しているいま、子どもたちの主体性・自主性を伸ばす機会を一緒に増やしてみませんか？

出来ない理由を探すより、**子どものためを思って出来る工夫**を皆の知恵で！

☆子どもたちの成長には**体験**が欠かせません。子ども会活動を通じて得た経験や知識が**将来大きな力**になります。ぜひ今しかできない体験をさせてあげましょう！

☆子どもたちが主体となって積極的に企画・運営を行う子ども会を目指しましょう！

☆子ども会で交流することの良さとは？

上級生にあこがれ（**向上心**）・下級生に**思いやり**→ともに協力しあう力（**協調性**）を育てます。

☆社会で活躍するコミュニケーション力が身につくリーダー（上級生）を育てましょう！

このコロナ禍にどんな工夫をして活動したか、又どんなことに注意して活動すればよいかヒントになる取り組みを紹介します。

1. 感染症対策として

- ① 3密（密閉・密集・密接）の回避⇒ 定期的な換気、回数制限や少人数制、対面させない
- ② 手洗い・手指消毒・検温・マスク着用の励行⇒ 熱中症対策との兼ね合いで適宜マスクを外す
- ③ フィジカルディスタンスの確保⇒ 身体的距離・座席間隔確保、ポイント設置による意識付け

2. 屋内行事から屋外行事へのシフト

- ① 体育館・集会所から運動場・公園へ
- ② 行事内容を変更して野外活動へ

3. スポーツ系行事の工夫例

- ① 練習の時間帯や試合日程を分ける
- ② 少人数で区切って行う
- ③ 開会式や閉会式をやめる
- ④ 引率の大人を制限する（子供優先で参加人数の総数を減らす）
- ⑤ 逆に引率の大人を増やす（子供一人一人に目が行き届くように）

4. 文化系行事の工夫例

- ① 密接しやすいゲーム類を工夫して非接触型のものに変える



- ②家族や親子単位での参加に限定し、他のグループとの距離を離す
- ③実施回数を増やし、各回の定員を少なくする
- ④お菓子類を配るのであれば個包装のものを選ぶ

5. スポーツ系・文化系に共通する工夫例

- ①とにかく時間の短縮
- ②体調チェックシートに記録を残す（少しでも体調不安や体調不良があれば欠席させる）
- ③用具類の使い回しや食事・食品類のシェアはしない
- ④行事開始前に子供たちにも分かり易いようにコロナ対策を説明する
- ⑤参加名簿、同意書を作成する（あくまで自己責任で参加する）
- ⑥移動用のバスや車の台数を増やす

6. 事前準備や心構えについて

- ①地域の感染状況推移や学校行事の再開状況等を十分に考慮して計画する
- ②使用施設のコロナ対策や衛生管理が万全であるかを調査しておく
- ③案内を出す際にコロナ対策についての説明と同意書の提出を明記する
- ④当日保護者から参加承認サインと体温・体調を記入した用紙を持参してもらう
- ⑤少しでも不安材料があればたとえ直前であっても中止や辞退の決断をする

活動再会にむけてのプログラム・行事内容のヒント！！

- フェイスシールドをクリアファイルでつくり将棋教室を行う
- 町内を利用したスタンプラリー
- 歓迎会などは外で行う（自己紹介とプレゼントの配布のみ）
- 陶芸・クラフト・絵画・書道など個人で取り組める活動
- 集まるイベントは感染状況次第で変更しやすいような企画内容にする
- 飲食を避けた行事内容
- 少人数になるように時間帯を区切る
- 三密を避けたゲーム
- 屋外で物を共有しない活動に限る
- 会議などはLINEで実施 等

工夫次第で楽しく安全に遊ぶ方法があると思いますので、皆さんで話し合ってみてください！



安全共済会に入会しましょう！

安全共済会とは？ 年会費250円（市子連・県子連会費含む）で入会できる、子ども会会員向けの補償制度です。子ども会活動中に、

本人がケガを負ったり病気にかかってしまった時！

会員が誤って第三者にケガを負わせてしまった時！

会員が物を壊してしまった時！……などに共済金を受け取ることができます。

「どうせ起こらない」ではなく「もしも起こったら」というリスクに備えませんか？

詳しくは生涯学習課まで問い合わせください。

TEL 0475 (20) 1559/FAX 0475 (20) 1607